

ゆぎょうじ 遊行寺だより

ホームページでも
配信しています

寒さも和らぎ、可憐かれんに咲く白梅の花が、春を待ちわびる私たちに微笑ほほえみかけるようです。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年はインフルエンザが猛威をふるっております。また、この時期は季節の変わり目でもありますので、くれぐれもご自愛ください。

◆ 今月の行事予定

- ・ でんしゅうでんかいけぎょう
伝宗伝戒加行【1日（火）～10日（木）】
時宗僧侶になるためには、この修行を必ず成満しなくてはなりません。内容については完全非公開です。5日からは本堂内をご覧いただけないのでご了承ください。
- ・ げつれいほうわかい
月例法話会【23日（水）午後2時より】
信徒会館にて行い、参加は自由です。
当月講師：時宗布教伝道研究所
宮城県登米市 常楽寺 佐々木文海 師

◆ 今月の催事予定

- ・ **骨董市** 【6, 20日】
毎月第1日曜日…蚤のみの市
〈お問合わせ TEL:090-4416-2168(石田)〉
毎月第3日曜日…ポロ市
〈お問合わせ TEL:090-2660-6935(中島)〉
* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)
- ・ **野菜市** 【2, 9, 16, 23, 30日】
毎週水曜日 午前中・雨天中止

花のことは 花にとへ



- ハクモクレン（白木蓮） -

放生池のほとりに立つ一本の高木。
この木はハクモクレンと言ひ、3月中旬から4月上旬にかけて、白く美しい花を咲かせます。よく同じモクレン科モクレン属の「コブシ」と間違えられますが、花びらの数や形、大きさなどが異なっています。
また、つぼみが必ず北を向くことから別名「コンパス・フラワー」とも呼ばれます。
春の訪れを感じさせる白き大輪をぜひ見にいましてください。

* 遊行寺宝物館

企画展『功德をたたえる』【2月20日（土）～4月25日（月）】

- ・ 開館日：毎週月・土・日曜日・祝日
- ・ 入館料：500円（小・中学生300円）



業ごうってなに？

3月、「卒業」のシーズンを迎えます。

卒業と言えば、“先生や友達との別れ”、“第2ボタン”など、その思い出は何年、何十年経っても忘れられないものではないでしょうか。

さて「卒業」は「業ごう」を「卒しゅつする（終える）」と書くとおり、本来一切の業を作らない境地を表わす言葉だと思われま。業とは仏教で「行ぎょうい」を意味し、業の原因を3つに分けて「三業さんごう」と呼びます。

身しん（身体的な行い 食べる、歩くなど）

三業 …… 口く（ことばを発する行い 挨拶、悪口など）

意い（心に思う行い 欲ほつする、感じるなど）

人間の行いは全てこの三業に分類できます。また業や、業による影響は一時的なものではなく、長く蓄積されるものです。そして善い業は必ず善い結果を、悪い業は必ず悪い結果をもたらします。いわゆる「自業自得じごうじとく」はここからきています。

そして、この三業さんごうを浄きよめなさいというのが仏教の教えです。特に他人に知られない「意」は、世間では他の2つに比べ軽んじられがちですが、実は最も重要視すべきものです。なぜなら「意」は「身」や「口」よりも必ず先に起るからです。清らかな心で犯罪など起こせませんよね。

ただ、凡夫ぼんぷである私たちは汚れやすく、正しい行動、きれいな言葉、清らかな心を保ち続けることはできません。ですから、自分の言動や感情に間違まちがったこだわりや、悪い心、自分勝手な心が働いていないか、常に自問し反省することが“浄める”ことに繋がるかと思ひます。

日常生活でいえば、仏壇の前やお寺などで手を合わせ（身）、心静かに（意）お念仏を申す（口）時が、まさに最上の時と言えましよう。

ちなみに、時宗では決まりがありませんが、お焼香を3回行う作法は、この身口意を浄める意図があります。合掌

フェイスブックでも遊行寺の様子や情報を配信しています。

最新記事をお読みいただけますので、ぜひ“いいね！”してください♪



時宗総本山
遊行寺

〒251-0001

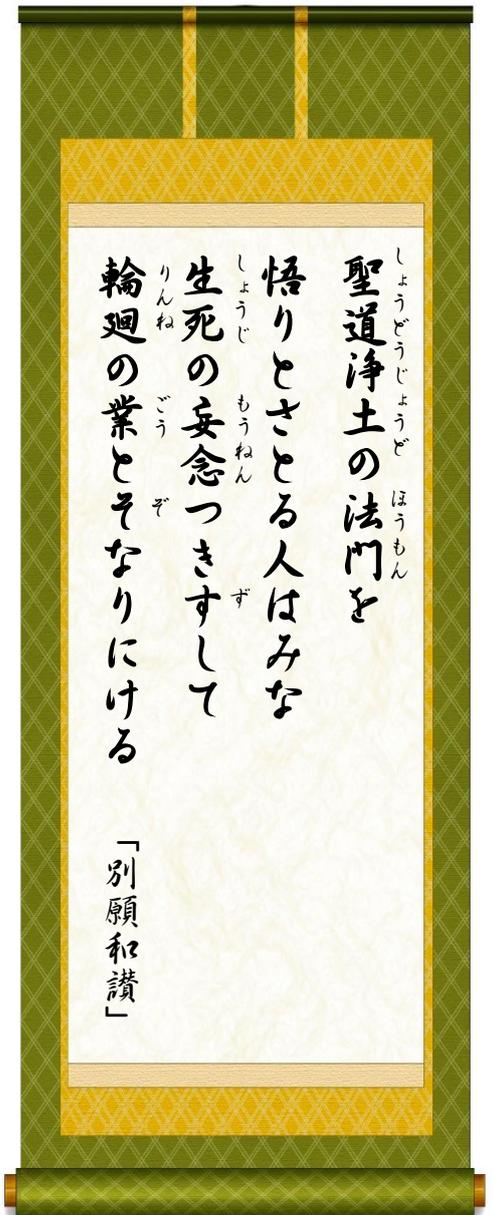
神奈川県藤沢市西富1-8-1

TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243

ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>

宗祖の

今月のおことば



～一遍上人のおこころ～

自力の修行で覚りを目指す教えや阿弥陀仏の他力を信じる教えをことごとく覚りきったという人は皆、生死への執着がなくならないで、かえって輪廻を繰り返す業を積んでいだけ。特に自力の教えはいくら悟っても迷いの根本である我意我執がつのり、悪業を増やしていくばかりなのです。